

各 位

東京都中央区京橋二丁目5番18号
株式会社マネースクウェア・ジャパン
代表取締役社長 相葉 斉
(JASDAQ コード番号: 8728)
問合せ先 業務管理部 IR/広報担当
シニアマネージャー 西田 大助
電話 03-5524-8880(代表)
<http://www.m2j.co.jp>

平成24年10月度 月次概況(速報)に関するお知らせ

平成24年10月度の当社の月次概況を下記のとおりお知らせいたします。なお、営業収益及び預り資産残高は速報値であるため、決算発表時の数値と異なる場合があります。

記

	平成24年3月期											
	平成23年									平成24年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	230	231	200	204	321	225	220	195	129	147	228	287
顧客口座数 (単位:口座)	34,182	35,139	36,017	37,000	36,419	37,278	37,889	38,791	39,566	40,531	41,423	42,328
預り資産残高 (単位:百万円)	22,955	23,962	25,025	26,296	27,996	28,212	28,598	29,125	29,671	30,260	30,641	31,279

	平成25年3月期											
	平成24年									平成25年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
営業収益 (単位:百万円)	238	235	272	196	174	208	235					
顧客口座数 (単位:口座)	43,302	43,975	44,746	45,489	46,226	47,459	48,645					
預り資産残高 (単位:百万円)	32,502	34,282	35,154	36,010	36,428	37,170	37,811					

- (注) 1. 営業収益は各月毎の実績数値であります。
2. 顧客口座数及び預り資産残高は各月末時点の口座数及び残高であります。
3. 平成23年7月度から8月度の顧客口座数の減少は、「M2 JFX」リリースに伴うアカウント統合によるものです。

【10月度の概況】

77円台後半で始まった米ドルは、月初を安値として徐々に下値を切り上げ、欧州債務問題の火種はスペイン支援の是非で常にリスクオフではあったものの、米国経済指標の改善傾向が続き、月末の日銀政策決定会合での追加金融緩和の期待からドル高円安基調に動き、決定会合直前には期待感から一時80円台前半まで示現するも、決定内容が織り込み済みであったこと等から79円台後半まで値を戻して越月いたしました。

当社においては、引き続き当社への注目度の高まりとそれに絡めての効果的なキャンペーン等を実施したことが奏功し、顧客口座数については前月度から1,186件増加し、48,645口座(前年同月比28.4%増、前月比2.5%増)となりました。預り資産残高は、当月度も既存顧客からの追加運用資金の預託が堅調なこともあり、37,811百万円(前年同月比32.2%増、前月比1.7%増)と、引き続き創業来の残高を更新すると同時に残高更新継続を34ヶ月連続まで伸ばしました。営業収益に関しては、徐々に値動きが出てきたとはいえ、まだまだ低ボラティリティの領域から脱していないことには変わりがないものの、当社のサービスの一つである「せま割20」と月下旬にリリースした「せま割5」等の効果もあり、235百万円(前年同月比6.7%増、前月比12.8%増)となりました。

以 上